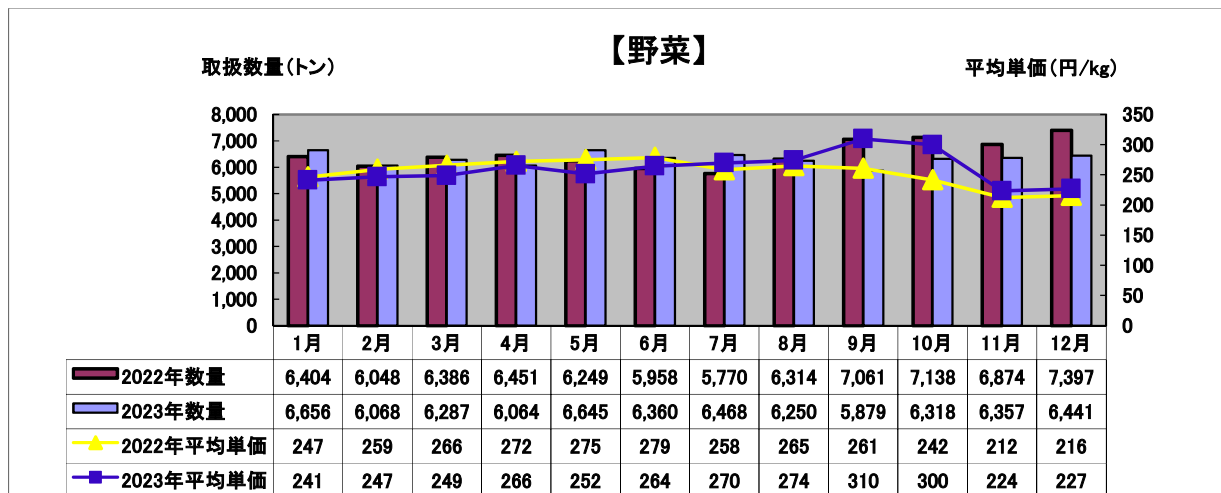
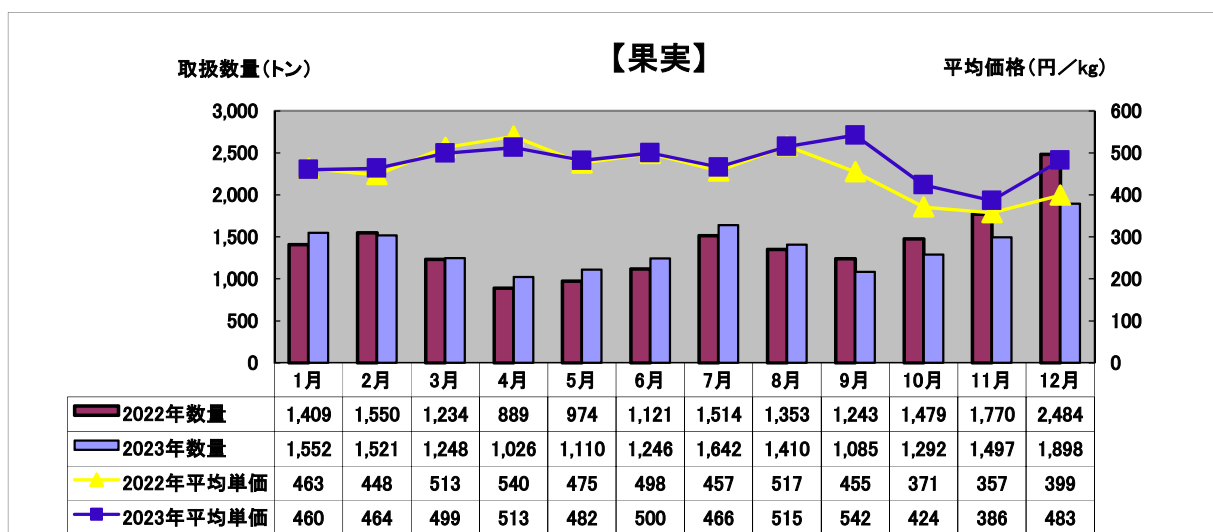


令和5年(2023年)12月 青果部種類別市況



12月の野菜類は、暑さの影響や原油価格の高騰からくる生育不良や品質不良の品物が多く、数量は減少し、前年に比べ、単価はやや高く推移しました。

前年比数量 87%、単価 105%で終了しました。



12月の果実類は、主要品目である、みかんが正品率の低下で数量は減少したが食味が良好で、単価については、高く推移しました。

前年比数量 76%、単価 121%で終了しました。